

平成25年度 埼玉県学習状況調査（H25. 4月 実施）5年生 結果と改善策

1 結果について

〈国語〉

内 容	県正答率	南小正答率
話すこと・聞くこと	79.3%	70.8%
書くこと	68.0%	71.9%
読むこと（文学的文章）	77.7%	67.2%
読むこと（説明的文章）	61.4%	57.8%
言語事項（漢字の読み）	92.4%	87.5%
言語事項（漢字の書き）	94.6%	93.8%
言語事項（語句）	67.4%	63.8%

〈算数〉

内 容	県正答率	南小正答率
数と計算	79.2%	79.7%
量と測定	63.3%	61.7%
図形	69.4%	64.8%
数量関係	61.4%	54.7%

〈社会〉

内 容	県正答率	南小正答率
身近な地域や市町村	82.7%	84.4%
地域の人々の生産や販売	74.9%	71.9%
飲料水、電気、ガスの確保や廃棄物の処理	78.5%	71.9%
災害及び事故から人々の安全を守る工夫	87.8%	89.6%
地域の人々の生活	81.7%	82.3%
県の様子	58.5%	34.8%

〈理科〉

内 容	県正答率	南小正答率
物質・エネルギー	64.6%	61.5%
生命・地球	70.0%	68.2%

2 考察と改善策について

- ・文章を読んで、叙述を基に登場人物の気持ちを読み取ること。
また、文脈を適切に捉えること、文章の構成についての理解に課題が見られる。
- ・八方位の理解、県の地形、都道府県の地理的位置について課題が見られる。
- ・伴って変わる2つの数量や面積についての感覚、分度器の使い方に課題が見られる。
- ・昆虫の体や人体のつくりや物質の状態変化、グラフの読み取りに課題が見られる。

- ☆ 体験的な活動を取り入れるなど、授業展開の工夫を行う。
- ☆ 自分の言葉で、考えや意見を発表したり、書いたりする活動を通して、言語活動の充実を図る。
- ☆ 基礎基本の徹底を図るため、反復練習や小テストなどを行う。

平成25年度 全国学力・学習状況調査（H25. 4月 実施）6年生

1 結果について

〈国語A〉

内 容	県正答率	南小正答率
話すこと・聞くこと	40.4%	43.6%
書くこと	53.2%	50.6%
読むこと	59.0%	57.3%
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	62.5%	59.0%

〈算数A〉

内 容	県正答率	南小正答率
数と計算	80.2%	81.7%
量と測定	65.2%	59.0%
図形	71.7%	69.2%
数量関係	82.5%	89.7%

〈国語B〉

内 容	県正答率	南小正答率
話すこと・聞くこと	66.5%	64.1%
書くこと	44.6%	48.1%
読むこと	47.1%	48.1%
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	64.9%	79.5%

〈算数B〉

内 容	県正答率	南小正答率
数と計算	47.9%	47.9%
量と測定	55.0%	55.3%
図形	78.9%	75.2%
数量関係	54.4%	53.1%

2 考察と改善策について

- ・漢字を正しく書いたり、読んだりする力が弱い傾向が見られる。
- ・物語の情景等を読み取る力が弱い傾向が見られる。
- ・目的や意図に応じ文章を書いたり、文と文の意味のつながりを理解したりする力が弱い傾向が見られる。
- ・基礎的な計算力はしっかり身につけている。
- ・単位量あたりの大きさや割合について、理解が不十分である。
- ・理由や考え方を自分の言葉で表現する力が弱い傾向がある。

- ☆ 自分の意見や考えを表現する言語活動の充実を図る。
- ☆ 基礎基本の一層の充実を図るために、反復練習や小テストを行う。
- ☆ 読書活動、音読等の充実を図り、読解力の定着を図る。
- ☆ 算数的な活動を増やした授業展開を工夫し確実な理解。